

【お問い合わせ】

公益社団法人立川青年会議所 事務局  
TEL : 042-527-1001 FAX : 042-527-6600  
E-mail : info@tachikawajc.or.jp  
URL : https://www.tachikawajc.or.jp



# 公益社団法人立川青年会議所 ファクトブック

想いを紡ぎ、新たな道を創造する

# 飛躍

60  
周年  
Tachikawa JC  
Anniversary



# トップメッセージ

公益社団法人立川青年会議所  
第60代理事長

## 片桐 庸行



### 理事長経歴

氏名:片桐 庸行

生年月日:1984年4月10日  
勤務先:有限会社さゆり商店 取締役  
2018年 入会 心摺む交流委員会 委員  
2019年 Global委員会 幹事  
(公社)日本青年会議所 関東地区  
東京ブロック協議会 アカデミー研修委員会 委員  
2020年 常任理事 Global委員会 委員長  
2021年 専務理事  
(公社)日本青年会議所 関東地区  
東京ブロック協議会 24LOM支援会議 議員  
2022年 副理事長  
(公社)日本青年会議所 関東地区  
東京ブロック協議会 24LOM支援会議 議長  
2023年 副理事長  
2024年 理事長(現職)

立川青年会議所は、20歳から40歳までのメンバーで構成されており、立川市・国立市・武蔵村山市の3市を拠点として活動しています。

誰もが住み暮らしやすい「明るい豊かな社会の実現」を目指し、次代のリーダー育成、地域の国際化、青少年の健全育成、文化・まちづくりを柱に例会や勉強会、地域事業を行っております。

設立当初から地域の方々の温かいお力添えに支えられ、本年60周年という節目を迎えることができました。

様々な年代のメンバーが、家庭や社業を営みながら、地域の発展や自己実現のために切磋琢磨し、地域の方々と交流を図りながら成長することで、地域に必要とされてきたのだと感じております。

立川青年会議所とは、より良いまちづくりのための事業を自ら考え、調査し、実行していくことで次代のリーダーになれる人材を育てていこうという団体です。

より良いまちづくりとは、地域の方々が住み暮らし続けられるということだけではなく、自分達の家族や会社、身近な友人の生活にも関わりがあることです。地域の問題を自分事として解決していくことができれば、多くの方が安心して楽しく過ごせる未来の創造に繋がることでしょう。

また、多くの仲間と一緒に創り上げる事業は、大きな渦となり周囲を巻き込み、より大きな事業となっていきます。

それは、地域の方々との結びつきや、新たな仲間との出会いに繋がり、自らの見識を広げること直結し、自分の身になり、また新たなリーダーに受け継がれていくのです。

2024年は「飛躍 想いを紡ぎ、新たな道を創造する」をスローガンに掲げ、60年の想いと活動という土台の上に、更なる発展と進化を上積みし、メンバー一人ひとりの成長と地域の発展を目指していきます。皆様と一緒に成長できること、共に力を合わせて活動していただけることを願っております。

### 組織概要

## Corporate Profile

2024年度スローガン

# 飛躍

想いを紡ぎ、新たな道を創造する

### 法人情報

#### 団体名

公益社団法人立川青年会議所

#### 創立年月

1965年7月

#### 社団法人取得年月

1972年5月

#### 公益社団法人取得年月

2013年1月

#### 事務局所在地

190-0012 東京都立川市曙町2-38-5 立川ビジネスセンタービル12F

TEL 042-527-1001/FAX : 042-527-6600

Email: info@tachikawajc.or.jp

HP: https://www.tachikawajc.or.jp

#### ■事業内容

- 1: 地域社会の産業経済の健全な発展を目的とするため、地域社会における次世代のリーダーを育成する事業
- 2: 地域社会における文化向上・まちづくりへの市民参加意識向上に関する事業
- 3: 地域社会における青少年健全育成等に関する事業
- 4: 地域社会における国際化の推進に寄与する事業
- 5: その他本会の目的を達成するために必要な事業

#### ■2024年度 基本理念

・想いを継承し、未来へ繋ぐために時代を捉えた挑戦を続けるJAYCEEであれ

#### ■2024年度 基本方針

- ・JC運動の本質を理解している次代に繋がるリーダー育成
- ・地域に賛同してもらい、継続的にまちづくりに寄与できる事業の構築

#### ■2024年度 全体事業

- ・創立60周年記念式典及び記念事業・共に切磋琢磨し合える会員の拡大
- ・3年以内の入会者の継続的なフォローアップ
- ・わんぱく相撲の実施・立川JCのブランディングと運動の価値を地域に「届ける」広報の確立
- ・検証と実践を繰り返し次代に繋ぐ会務運営による組織の確立

## 立川青年会議所とは

立川青年会議所は1965年(昭和40年)に全国で300番目、東京では2番目の青年会議所として設立され、本年、創立60周年を迎えることとなりました。

現在は現役 約70名、OB400有余名を有し、立川・国立・武蔵村山の3市を活動エリアとして、まちづくり・ひとづくり運動を展開しております。

役員・組織・事業などは「組織の活性化と事業の革新性」を保持するために1年ごとに変わる「単年度制」の運営を行なっています。

また地域・日本・世界の諸問題を調査・研究し、今後の地域の発展に向け、メンバーを政策委員会と地区部会に配属し、事業内容ごとに活動を行っています。

# History

- 1965年 ● 立川・昭島・国立・大和・村山の2市3町(当時)87名の有志により立川青年会議所設立
- 1966年 ● 交通安全運動  
記念事業として「交通戦争の夜明け」とも言われた時代、地域内2市3町の全校児童に安全標語入の下敷きを寄贈。
- 1967年 ● 長寿の集い  
設立3年目にして地域社会の関係事業「長寿の集い」を開催。立川、昭島で250名のお迎えして行う。  
**ランドセルカバー寄贈**  
交通事故から子供を守る為、新入学小学生にランドセルカバーを寄贈。「黄色いランドセルカバー」は立川青年会議所から始まり全国に発信。
- 1971年 ● **温陽青年会議所(韓国)と姉妹JC締結**  
現在も定期的に交流を継続し、両国の平和について話あっています。両国の平和、発展について、現在も定期的に交流を継続。
- 1972年 ● 社団法人認可
- 1974年 ● おっばいキャンペーン  
「母乳は豊かな身体と心を育む教育の原点」と母乳の大切さを呼びかけた。
- 1980年 ● 5,000人の市民意識アンケート調査の実施  
ちびっこサマースクールの開催
- 1981年 ● **第5回わんぱく相撲 東京場所**  
立川チーム初出場、初優勝。  
子供たちの心身の鍛錬と健康の増進を目的に開催。
- 1984年 ● 塞ノ神どんど焼き  
立川青年会議所が市内26団体に呼び掛け実行委員会を組織し、南北の市民交流と伝統文化の継承を目的として開催。  
多摩メトロポリス祭  
第1回多摩メトロポリス祭を開催。現在の楽市の前身として、10年間続いた。
- 1993年 ● 中学生日本縦断 TAMAっ子サイクリング隊  
力を合わせて苦戦を乗り越える。数日間に渡って自転車で日本縦断を達成。
- 1997年 ● **キッズフェスティバル**  
多摩メトロポリス祭が名前を変えキッズフェスティバルへ。「1,000人コンサート」など、地域最大規模のイベントへ進化。
- 1999年 ● 2000年代運動指針の策定
- 2001年 ● 第30回東京ブロック大会 立川大会の開催
- 2003年 ● 初の公開討論会の開催
- 2004年 ● 創立40周年記念フェスタの開催  
「わくわくクラブ」設立  
子供たちが先生となり違う地域の子供たちを教える事業で、子供たちのコミュニケーションを図る為に開催。
- 2005年 ● 花いっぱい運動  
むさしむらやまグリーンフェスタの開催  
100万本のキャンドルナイトの開催



- 2006年 ● 初の市民討議会  
「wellvoice 立川市民討議会」を開催
- 2007年 ● ふれあいフェスタ2007の開催  
シビックティーチャーバンクを設立
- 2008年 ● **第21回JCI国際アカデミー in 立川の開催**  
世界80カ国の青年会議所メンバーが立川へ。ホームステイ、通訳など300名に及ぶ地域の皆様と開催。
- 2009年 ● 創立45周年記念事業「燃えよ商店街」の開催
- 2010年 ● 2010年代運動指針を策定  
サイエンスアカデミーの開催  
子供の科学離れをテーマに東京大学の学生を交えサイエンスアカデミーを開催
- 2011年 ● RIDE and CHALLENGE 2011の開催  
Youth Conference in Tachikawa 2011の開催  
「子どもの国際交流」として宿泊事業を開催。
- 2012年 ● **こどもドリームフェスタ 2012 in 武蔵村山の開催**  
クールジャパンをテーマに、日本が誇れる文化を集結。JAXAや海老名健一氏(ダンス世界王者)などを迎え、子供たちが将来へ夢を描く機会として開催。
- 2013年 ● 公益社団法人格取得  
「ギネスに挑戦!未来の自分に自信と誇りを」の開催
- 2014年 ● 創立50周年  
50周年記念事業「キッズドリームチャレンジ」の開催  
第26回わんぱく相撲東京都大会 立川大会の開催
- 2015年 ● Tachikawa Global One Projectの開催  
「災害時における協力体制に関する協定」締結  
(立川市社会福祉協議会)
- 2016年 ● 第45回東京ブロック大会 立川大会の開催  
第1回わんぱく相撲国立場所の開催
- 2017年 ● キッズドリームチャレンジ実行委員会の設立  
**『「ゼロ-2030」に向けて～私たちの宣言～」を開催**  
SDGs(持続可能な開発目標)について中学生が議員会館で国会議員に未来への提言を行う。
- 2018年 ● 「キッズドリームチャレンジ2018」を実行委員会と共催  
「まちの種プロジェクト」を設立
- 2019年 ● 創立55周年 創立55周年式典開催  
JCIキャピタル姉妹締結  
**SDGs3市協働推進宣言締結(立川市・国立市・武蔵村山市)**
- 2020年 ● **新型コロナウイルス感染拡大予防対策 アルコール消毒液小学校へ配布**  
初のWEB例会の開催
- 2021年 ● 新たな青少年育成事業「こども未来塾2021」の開催  
「災害時における協力体制に関する協定」締結  
(国立市社会福祉協議会・武蔵村山市社会福祉協議会)
- 2022年 ● コロナ禍を経て、3市合同わんぱく相撲の開催
- 2023年 ● **カーボンニュートラル推進を地域へ発信**





2022年度 青少年育成事業「こども未来塾 2022」



わんぱく相撲



こども未来塾 事業風景 (収穫体験)



こども未来塾 事業風景 (収穫体験)



こども未来塾 事業風景 (発表会)



国立市民祭り わら縄お飾り作り体験



立川よい祭り 提灯展示

## 青少年育成事業

青少年育成事業は立川青年会議所を代表する事業の一つとして、地域の子供たちの成長に繋がることが考え実施しています。2021年、2022年は「食育(地産地消)」をテーマに、地域農家・飲食店の協力のもと地域の農作物を使用したレシピを子供たちが作成し、協力飲食店で実際に提供してもらう「こども未来塾」を開催しました。2023年は、急速に発達しているAI技術について、子供たちがそうした技術に触れて学ぶ機会が増える一方で、保護者を中心とする大人のAIに関する理解不足が子供たちの成長を阻害する可能性を考え、AI技術への理解を深めるための例会を実施しました。本年は、地域の多様な背景を持つ子供たちへ体験学習の機会の提供と、その体験が未来に有益であることを子供たちと保護者の方へ深く感じてもらうことをテーマに事業展開していきます。年間を通じて子供たちの健やかな身体と心の成長を実現します。

## 地域事業

立川市・国立市・武蔵村山市の3市で活動する団体として、地域のお祭りなどのイベントや継続事業への参画、市民へ向けた事業の展開を通じて市民・行政・諸団体との関係強化を図っています。「わんぱく相撲」は、地域の子供たちに運動の機会、礼節を学ぶ機会の提供として当会が主催し実施しています。地域のお祭りとしては、立川市は「よいと祭り」「たちかわ祭市」、国立市は「どんど焼き」「さくらフェスティバル」「市民祭り」、武蔵村山市は「デエダラ祭り」に参画し、実行委員会のサポートやブース出展等を通じて地域の盛り上げを目指します。新型コロナウイルスの影響を受け、各種イベント・事業は中止や以前とは違う形での実施がされた時期もありましたが、2023年はコロナ禍以前に近い形でほぼすべての事業を実施することができました。本年度も地域に根ざしたまちの事業・お祭りなどに積極的に参画し、年間を通して3市をより元気で魅力的な「まち」になるよう地域の方々と一緒に参画していきます。



創立55周年式典 JCI キャピタル(モンゴル)と姉妹JC締結



京都会議



サンバーナディノ市との相互交換留学事業への参画



姉妹青年会議所との交流



各種セミナー事業



各種フォーラム

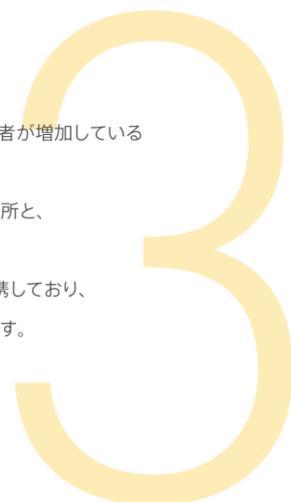
## 国際交流事業

立川青年会議所は、地域社会における国際化の推進にも取り組んでいます。本年は、地域において多種多様な外国人居住者が増加している現状に着目し、地域の多文化共生をテーマに日本人が外国人を受け入れる「心」の醸成を目指して事業を展開します。

また、青年会議所の信条の一つに「世界を繋ぐ友情」があり、立川青年会議所は、1971年に韓国の温陽(オニョン)青年会議所と、2019年にはモンゴルのJCIキャピタルと姉妹締結を結んでおり、定期的に交流を行っています。

本年は創立60周年記念式典にお招きし、交流を予定しています。立川市もアメリカ合衆国サンバーナディノ市と姉妹提携しており、サンバーナディノ姉妹市委員会が主体となり高校生の相互交換留学事業を実施し、立川青年会議所も事業に携わっています。

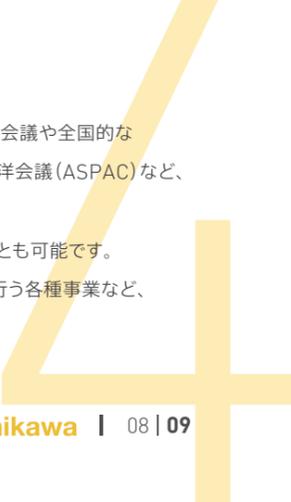
グローバル化が進む現代社会の中で、世界との繋がりを持つことができます。



## 研修・人材育成事業

立川青年会議所に入会した会員は、3市の地域で活動するだけでなく、国際青年会議所、日本青年会議所が主催する国際会議や全国的な会議・セミナー・研修にも参加することができます。日本全国から会員が集まる京都会議、アジア各国から集まるアジア・太平洋会議(ASPAC)など、新たな人との出会いや、触れ合いから生まれるアイデアや気付き、学びを得られる機会となります。

そうした機会以外にも次世代のリーダー育成のための様々な研修・セミナー等が多数あり、参加して自己研鑽に取り組むことも可能です。それだけでなく、青年会議所会員として行う数々の会議や、月1回開催される例会、地域の課題解決に向けてアプローチを行う各種事業など、青年会議所が実施する地域での様々な活動を通して、地域のリーダーとなる情熱と人間力溢れる人材の育成を目指します。



## 2022年度入会



**飯島 康友 君**  
1985年生まれ  
株式会社FutureDining  
代表取締役

### 1. ご自身のお仕事について

Web集客からリピーター獲得、Webサイト制作・管理・集客を一括して承ります。  
Web広告業界18年間で様々な業種の方、約600社のWeb集客業務のお手伝いさせていただきました。  
ご相談は無料です。

### 2. JCに入会したきっかけ

子供をまちの様々な事業に参加させたくて入会を決めました。まちの事業に参加するには、  
そういった情報が入ってこないと思いき、友人に相談したところ、JC(青年会議所)を紹介していただきました。  
JCは40歳以下のメンバーで構成されているという特徴があり、僕にとっては年齢が近い人達で活動できる点も魅力的でした。

### 3. 入会してからの活動・気づいたこと

JCは先輩後輩の上下関係が強い団体だと聞いていましたが、実際は全然違い、たとえ年下でも同じ社会人  
として対等に接してくれる親切な人しかいません。子供に対しても優しい人ばかりで、子供がJCの事業・活動を  
好きになっていくことがすごく嬉しいです。また、他の地域のJCとの交流もあることから、人脈も広がり仕事  
に繋がることも増えてきました。もっと早く入会したかったです。

### 4. これから入会を検討している方へ

JCに入会する理由は、自分の成長の為、子供の為、地域の為、仕事の為など、人それぞれあると思います。  
まずは入会を焦らず、沢山の方に相談して、入会后に自身がやりたいことを叶えられるか知ることが  
大事だと思います。僕は子供が喜んでくれる限り続けたいと思いますし、この理由に反する行動はしたくありません。  
JCは色々な考えに寄り添ってくれる方が多い団体です。ぜひ一緒に活動できることを楽しみにしております。

## 2022年度入会



**柴田 竜輔 君**  
1988年生まれ  
行政書士法人山口事務所

### 1. ご自身のお仕事について

立川駅北口の行政書士事務所に勤めています。事務所としては自動車の登録をメインにしており、  
個人的には産廃業や建設業などの各種許認可申請もやっています。

### 2. JCに入会したきっかけ

事務所の代表がOBということもあり、OB合同例会という現役とOBの両方が集う場に誘われて参加したことが  
きっかけです。事務所に入って日が浅くて立川という土地と接点がありません、何か繋がりを得られれば良いなと考え、  
とりあえずやってみようという気持ちで入会しました。

### 3. 入会してからの活動・気づいたこと

せっかく入会したのだから、毎月の例会、お祭りなどの地域事業、各種活動に可能な限り参加してきました。  
そのおかげで、地域の事業に企画の段階から主体的にかかわるなど普通では中々できない体験や、  
同年代の仲間と仕事以外のことに本気で取り組む機会を得られました。楽しく活動していくうちに  
色々な人と仲良くなり、知らず知らずのうちに繋がりが広がっていることに気が付きました。

### 4. これから入会を検討している方へ

最初は「とりあえず」という軽い気持ちで入会してもらっても大丈夫だと思います。  
できる範囲・楽しめる範囲でやっていく過程で様々なことを学び、自分の世界を広げることができる場所なので、  
少しでも興味があれば入会してみることをおすすめします。

## 2023年度入会



**森 真希 君**  
1986年生まれ  
合同会社なずな保育園  
代表社員

### 1. ご自身のお仕事について

玉川上水駅で0歳から2歳のお子さまが通う保育園を経営しております。  
また、同じ社内でも各種アウトソーシング事業を運営しております。  
どちらも地域の皆様や企業様のお力になれるように日々精進しています。

### 2. JCに入会したきっかけ

2020年にコロナ禍をきっかけにアウトソーシング事業を開始しましたが、当時の人脈は保育関係しかありませんでした。  
その時に「地域貢献が出来、人脈も広がる団体がある」と紹介していただいたのがJCでした。  
そして初めて参加した青少年事業に関する例会が、子供事業に関わる私にドンピシャの内容で感銘を受けました。  
会社の職員のフォローもあり、私自身が社外で動ける部分が増えてきたことをきっかけに入会を決めました。

### 3. 入会してからの活動・気づいたこと

元々は青少年事業に興味があり入会したJCでしたが、色々な角度から地域や参加している方へ  
貢献をしているのだなと実感しています。私は元々多摩地区出身ではないため、地域の行事や活動に  
馴染みがありませんでしたが、お祭り事業に参加した際に地域の方との関わりや行事の盛り上げの  
一助になれていることを体感出来ました。普段は自社に関わりのある人と接することが大半を占めている  
ところ、JCの活動に参加することでもっと広い、様々な方と交流が出来ます。  
この活力のある地域をより活性化させるために何が出来るのか、ということに関心が深まりました。

### 4. これから入会を検討している方へ

社会人になってから社外との交流が広がりがづらかったり、新しい挑戦が出来なかつたりすることもあると  
思います。立川青年会議所では色々な職種の方々が集まり、事業を創り上げるために日々挑戦をしています。  
時間を作ることや、色々なことを調整し優先順位を決めるなど、自分のビジネスに役立つスキルも磨くことが  
出来ると思いき、今後が楽しみです。入会出来る年齢には制限がありますので、検討している方はお早めに♪

## 2023年度入会



**小見 菜摘 君**  
1990年生まれ  
株式会社エクリア  
代表取締役

### 1. ご自身のお仕事について

除菌抗菌剤の販売をしております。アルコール・次亜塩素酸等不使用で、カビの繁殖を抑え長期抗菌出来る  
という部分で特許を取得しており、アルコールアレルギーの方や、老若男女問わず安心してお使いいただけます。

### 2. JCに入会したきっかけ

メンバーの方とお話する機会があり、初めてお会いした際、私のこれから始めたい事業の話真剣に聞いてくださった  
ことが最初のきっかけです。そこから1年ほど経ってお会いしたときに、すでに私が起業していたこともあって入会  
のお誘いをいただきました。その方のお役に少しでもなれたらという想いと、家族も応援してくれることになり入会を決めました。

### 3. 入会してからの活動・気づいたこと

様々な事業一つ一つに皆真剣に取り組むことが、30歳過ぎて一人で仕事している私にとって青春を取り戻したか  
のような感覚になりました。何かに全力で取り組み親睦を深めていき、様々な方と出会えてとても楽しいです。  
二児の母としても、経営者としても、大変な部分は多々ありますが成長が出来るのではないかと感じています。

### 4. これから入会を検討している方へ

本当に大丈夫かな、できるかな、と不安に思う方もいると思います。分からないこと、新しいものを始めることは  
難しいと思いき、私自身もそうでした。でも、立川青年会議所のメンバーのみんなはとても温かく丁寧に  
教えてくれるので、不安があってもすぐに解消します。そして新しい自分にきつと出会えます。  
私は腰が重たい人間から変わることが出来ました。一緒に楽しみ、成長していきませんか。

## 2023年度入会



**小田原 潤 君**  
1986年生まれ  
FLASH Company合同会社  
代表

### 1. ご自身のお仕事について

立川駅北口で飲食店を営んでおります。焼き鳥や唐揚げなど鳥料理を中心とした料理とお酒を提供し、  
地域に愛されるお店作りを目指しております。

### 2. JCに入会したきっかけ

創業した当時にお客様からJCの話は何ってましたが、当時は仕事と遊びに精一杯で入会することはありませんでした。  
しかし、近年の経済悪化による影響もあって今後の事業の不透明さに悩み、また自分に家族や子供が出来たこともあって、  
人としても会社としても成長していかないとけない、現状に甘んじてはいけなと考えるようになりました。  
そうしたタイミングで飲食店の尊敬する先輩に改めてご紹介いただき、これをきっかけに自身の成長の機会や、  
事業を拡大するための情報・人脈が得られると考え入会しました。

### 3. 入会してからの活動・気づいたこと

昔から行われているわんぱく相撲やお祭りがJCの活動だったことを入会して初めて知りました。  
私も事業を通じて子供たちの育成のお手伝いや、地域貢献していきたいと思いき。また、毎月行われる例会では  
様々な業界の有識者の講演を聞くこともでき、そこから学びを得ています。昨年はSDGsやカーボンニュートラルに  
関する講演を受け、自分の事業に対する課題や改善点など、多くの知識を得られたと感じています。

### 4. これから入会を検討している方へ

職種、家庭環境、働いている時間や環境もバラバラなメンバーが、一致団結して様々な事業を作り上げています。  
自分の本業以外でこんなに真剣に話し合い、協力できる仲間がいるのだなと勉強になりますし、それはこれからの  
自分の成長や財産になると感じています。入会を検討している方へ、本気で話し合える仲間が待っています。  
まずは例会や懇親会など参加しやすいところからご参加ください！

## 2023年度入会



**古山 貫太郎 君**  
1995年生まれ  
野村證券株式会社 立川支店

### 1. ご自身のお仕事について

立川駅北口にある野村證券株式会社 立川支店に勤務しています。お金にまつわるだけでなく、  
地域の方々のあらゆるお悩みやニーズに対して徹底的に向き合い、お応えできるように努めています。

### 2. JCに入会したきっかけ

上司から地域の青年世代が集まった団体がある、と紹介をいただいたことがきっかけです。  
自分と年齢の近い方々が地域のために様々な活動をしているという話を聞いて興味はありましたが、  
私も資本市場を通じて地域経済の発展に寄与したいと考えており、「地域のために」という想いが  
合致したこともあって入会を決めました。

### 3. 入会してからの活動・気づいたこと

様々な職業、考えの人と出会える機会が増え、そうした人との交流を通じて日々刺激を受けています。  
また、様々な地域のイベントに青年会議所が関わっていることを入会して知りました。  
事業やイベントの裏で人知れず汗を流す人たちがいて、まちの活性化に寄与しているということを知り、  
自分自身も頑張ろうと改めて思いました。

### 4. これから入会を検討している方へ

仕事や家庭がある中でやっていけるか不安な方もいるかと思いき。私も実際に入ってみるまで活動に  
参加できるか不安はありました。しかし入会してみて、自分のペースで活動できることが分かり、  
調整しながら活動を続けています。思い切ってチャレンジすればきっと得られるものがあると感じています！

# The Creed of Junior Chamber International

We Believe:

That faith in God gives meaning and purpose to human life;

That the brotherhood of man transcends the sovereignty of nations;

That economic justice can best be won by free men through free enterprise;

That government should be of laws rather than of men;

That earth's great treasure lies in human personality; and

That service to humanity is the best work of life.

我々はかく信じる

真理は人生に意義と目的を与え

人類の同胞愛は国家による統治を超越し

公正な経済は我々の自由な経済活動によってこそ果たされ

政府には人治ではなく法治が必要であり

人間の個性はこの世の至宝であり

人類への奉仕が人生最大の使命である

## JCI Mission

To provide leadership development opportunities that empower young people to create positive change.

青年会議所は、青年が社会により良い変化をもたらすために

リーダーシップの開発と成長の機会を提供する。

## JC 宣言

日本の青年会議所は希望をもたらす変革の起点として

輝く個性が調和する未来を描き社会の課題を解決することで

持続可能な地域を創ることを誓う

J C 三 信 条

# Three creed

JC運動とは、若い人々が集まって自己啓発、修練を するものであり、

ついでにその力を用いて地域社会へのサービスを、さらにそのトレーニング、

サービスを支える力として会員全体を貫くフレンドシップがあります。

また、フレンドシップを培うことも、サービスに徹することも、

等しくトレーニングにつながるものであります。

## 個人の修練

青年会議所運動をするなかでメンバーは自然と成長していきます。社会の課題を調査研究する能力、地域社会の人々から協力を得るために交渉する能力、組織を動かす能力、プレゼンテーション能力といった様々な能力が磨かれていきます。

## 社会への奉仕

立川青年会議所は「明るい豊かな社会の実現」に向けて、社会的な課題を解決するためにメンバーが自分の能力と時間を使って運動しています。社会への奉仕は立川青年会議所の大きな目的ですが、個人の修練を活かす場でもあります。

## 世界との友情

立川青年会議所で運動することにより、メンバー同士はもちろんのこと、世界134の国や地域にある4780を超える各地青年会議所メンバーや、運動の中で関わる行政や地域の方達など、今まで出会ったことのない多くの人々との友情が芽生え、その友情によって「奉仕」と「修練」が支えられています。

## JCI Vision

To be the foremost global network of young leaders.

青年会議所が、若きリーダーの国際的ネットワークを先導する組織となる。

## 綱領

われわれ JAYCEEは、社会的・国家的・国際的な責任を自覚し、

志を同じうする者相集い力を合わせ、青年としての英知と

勇気と情熱をもって、明るい豊かな社会を築き上げよう



歴代理事長の紹介

# The past presidents

歴代	氏名	職業	スローガン
初代	(故)中村 正久		(認承証伝達式)
第2代	(故)森下 博		考えるJC
第3代	(故)片海 晶良		行動するJC
第4代	(故)下野 一男		JCらしく実践しよう
第5代	高田 勝敏		JAYCEEの英知と勇気で社会開発
第6代	岩崎 泉	株式会社立川パーキング・センター 社長	総意のJC運動を市民と共に展開しよう
第7代	(故)萬田 貴久		創意と実り多いJC活動をしよう
第8代	藤澤 弘志		明日の市民社会の創造に参画し、実践するJC運動を展開しよう
第9代	五十嵐 芳治	東京トーイ街 代表取締役	市民の共感と連帯を高めるコミュニケーションを展開しよう
第10代	中村 克久	株式会社N R E 中村亭 取締役会長	THINK
第11代	矢島 功	上石神井歯科	次なる10年の胎動のために共に語り、考え行動しよう
第12代	梅田 俊一	梅田醤油株式会社 代表取締役	現実を直視し、新しいJC運動を創造しよう
第13代	杉山 次男	岩崎不動産株式会社 常務取締役	新しい郷土のために若者はさわやかに行動しよう
第14代	(故)山上 公隆		住みよいわが街のために若い力の輪を拡げよう
第15代	小林 日文	株式会社無門 会長	連帯・自立・輝く個
第16代	岩崎 喜功	岩崎倉庫株式会社 取締役会長	JC精神を奮い起こし原点に挑戦しよう
第17代	(故)尾崎 豊		勇気ある行動。英知で築こう明日のわが街
第18代	(故)加藤 精一		高めよう連帯感拡げよう郷土愛。築こう21世紀への道
第19代	浦野 勇	学校法人 浦野学園理事長	総意の結集、貯える力。創ろう豊かな地域の時代
第20代	(故)中川 務		TAKE YOUR ACTION
第21代	鈴木 茂	アーキフリー株式会社 代表取締役	甦れ創始の心。そして今。新たなる挑戦の出発
第22代	中山 賢二	株式会社なかやま不動産 専務取締役	興せ、地域維新の風。先駆けよう21世紀へ
第23代	井山 光一	gosengakufu株式会社 会長	厳しい自覚。地域に翔け。青年の気概
第24代	小林 和雄	三井企画株式会社 代表取締役	見つめ直そう、街・人・心
第25代	岡部 直士	株式会社ヤママ 代表取締役社長	拓こう。愛ある新時代
第26代	須崎 八朗	元立川市議会議員	めざせ幸福社会。興せ地域主導の波
第27代	(故)荒生 信行		立川から発信。もっと素敵な地球づくり
第28代	岩崎 春伸	岩崎不動産株式会社 代表取締役	点せ! ESPRIT
第29代	坂村 英之	社会福祉法人 草萌学舎 園長	めざせ! 地球人。人と地球のハーモニー
第30代	加藤 精一	ふじようちえん 園長	BUILD UP THE FUTURE
第31代	渡辺 洋司		感謝の心。謙虚な姿勢で地球づくり
第32代	(故)草野 孝毅		隼より始めよ
第33代	大久保 清隆	株式会社大久保組 代表取締役	まち・人・こころ。奏でよう、21世紀へのハーモニー
第34代	岩下 光明	岩下商事株式会社 代表取締役	創ろう共生社会。つながろうネットワーク
第35代	桂 耕史	株式会社カンテック 代表取締役	Dreams come true。今、創りだそう次代へ続く弛まなきムーブメント
第36代	中山 賢一	株式会社ライズデザイン 代表取締役	自立と変革、新しい時代へ。～地域から、ひとりひとりから～
第37代	栗原 一	株式会社朝雅 代表取締役	青年よ! 地の塩となれ!
第38代	小松 剛	株式会社ロイアルティボディ 代表取締役	Be POSITIVE!! Be CREATIVE!! Be ACTIVE!! 光り輝く個の集結 共に創ろう立川JCの新たな風
第39代	木村 辰幸	社会保険労務士法人 木村事務所 代表社員 特定社会保険労務士	立川新世代待されるJCであれ。頼られるJayceeであれ
第40代	田中 太	株式会社ムサシ田中企画 代表取締役	新次元への挑戦!! 燃やせ心を!!
第41代	矢澤 俊一	株式会社YAZAWA LUMBER 代表取締役社長	.challenge!
第42代	尾上 研児	株式会社ティーオーダーバリー 代表取締役	Be a Leader.
第43代	渡辺 博昭	渡辺電業株式会社 代表取締役社長	時風を超え、次代を創る青年となれ!
第44代	端 晶弘	株式会社ハタ技術研究社 代表取締役社長	All roads lead to the future. 輝く未来へ。新たな気概を胸に
第45代	宮崎 昭人	株式会社匠技建 代表取締役	輝けJAYCEE!! ～志高きリーダーとして～
第46代	金子 幹広	社会福祉法人 草萌学舎 西国立保育園 園長	React for Regions –リアルな「運動法人」として–
第47代	松浦 孝治	松浦商事株式会社 代表取締役	All for smiles
第48代	矢澤 貴光	矢澤電気株式会社 代表取締役	～和敬清寂～ 気高く凛然とした青年であれ
第49代	迎 浩一朗	株式会社テイルウィンドシステム 代表取締役	Impact One
第50代	宇都木 健太	ブルデンシャル生命保険	Next50 今、変革の時。～確かな一歩を踏み出そう～
第51代	伊藤 大輔	東京都議会議員	自他共栄～新たな時代へ 勇気と情熱をもって～
第52代	中川 夕香	株式会社立川徹章 常務取締役	地域力の創造!! ～TAKE YOUR ACTION～
第53代	岡部 栄一	株式会社ヤママ 専務取締役	一期一会 ～燦然と輝く未来を見据えこの一瞬を生きる青年であれ～
第54代	松田 裕紀	株式会社ユーキハウス 代表取締役	躍動～心で動き、あらゆる未来の希望となれ～
第55代	宮田 龍之介	株式会社ARTBASE 代表取締役	Scrap and build –財産に頼らず、新たな価値を生み出す–
第56代	畠山 亮昌	株式会社多摩クリーン・サービス 代表取締役	心「感」性を大切にし、「思」いやり溢れる、「志」高い JAYCEE であれ
第57代	都築 諒	熊野神社 禰宜	KATAYABURI
第58代	小林 優貴	株式会社ユタカホームプラス 取締役 総務部長	HERE COMES A NEW CHALLENGER ～未来を描き、一歩前へ踏み出そう～
第59代	山本 高義	株式会社紀之国屋ベジタブルキッチン 常務取締役	INNOVATION+Plus 大きな夢を描き、ともにチャレンジしよう!!
第60代	片桐 庸行	有限会社さゆり商店 取締役	飛躍 ～想いを紡ぎ、新たな道を創造する～

入会までの流れ

## Enrollment

立川青年会議所では、一緒に運動してくれるメンバーを募集しています。  
20歳から38歳未満の方であれば、性別、国籍、職業を問わず入会できます。

### 入会メリット

#### 仕事の広がり

青年会議所は仕事を紹介することを目的とした団体ではありませんが、JC活動を通じて結果的に仕事に還元できる様々な経験ができます。

人前でのスピーチ、会議のやり方、人の動かし方など学べることはたくさんあります。

またビジネスに活用できる人脈が地域に広がります。

入会2年目以降には人脈の広がりを東京、全国、世界に広げていくことも可能です。

#### 地域との関わり

「JCの名刺さえあれば誰にでも会える」というのは言い過ぎですが、市長や政治家の方と話す機会を得られることも多いです。

まちを良くする運動に関わることができるので、それ自体にやりがいを感じるようになったという声も多いです。

地域振興の中で、地元のプロスポーツ選手との交流があるのも一部のメンバーには大変好評です。

#### 仲間との繋がり

20歳から40歳までの団体なので、比較的年齢の近いメンバーで情報交換ができます。

直接的な仕事のやり取りを前提としない付き合いをするので、幅広い業種のネットワークを形成できます。

また、青年会議所運動をやっているというだけで地方の初対面の方とも親近感をもって

すぐに打ち解けることができることも大きなメリットだというメンバーの声も多いです。

### 会費

入会金 20,000円(初年度のみ) 年会費 130,000円

### 立川青年会議所入会の流れ



**興味のある方は、まずは例会、  
事業、オリエンテーションに参加してみませんか？**

オフィシャルスポンサーの募集

## Recruitment Official Sponsor

私たちの運動にご賛同いただけるオフィシャルスポンサー(賛助会員)を募集しています。

#### 賛助会員規定

賛助会員は、本会の目的に賛同し、その発展を助成しようとする個人、法人または団体です。

#### 在籍期間

賛助会員としての在籍期間は1事業年度とし、毎年所定の更新手続きを経て、継続することができます。

#### 会費

法人または団体 1:30,000円以上 1月～6月までに入会が確定した方  
2:15,000円以上 7月～12月までに入会が確定した方

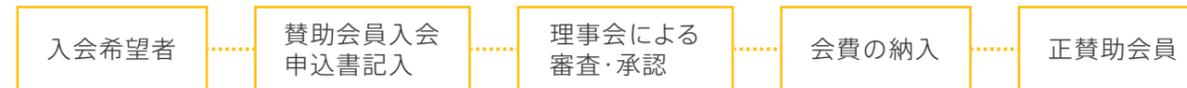
#### 入会手続き

入会申し込みは随時とし、理事会での入会承認を受けた後、総会で定める会費を納入することにより、申込日をもって賛助会員となります。

#### 賛助会員の権利

本会広報誌の配布を受ける権利。  
例会等の本会の催す各種事業の通知を受ける権利。  
その他当該年度の理事長が適当と認めた事項。

#### 入会までの手続き



### 公益社団法人 立川青年会議所 オフィシャルスポンサー

 立川市曙町 2-8-28 TEL 042-526-1111	 立川市柴崎町 1-2-13 TEL 042-527-0111	 立川市柴崎町6-1 立飛ビル3号館 TEL 042-536-1111
 立川市栄町 6-1-1 TEL 042-537-5111	 立川市柏町 1-26-4 TEL 042-534-1111	 立川市緑町 4-5 壽屋ビル TEL 042-522-9810(代)
 国立市富士見台 2-15-7 TEL 042-580-2221	 立川市上砂町 2-7-1 TEL 042-536-4413	 立川市曙町2-14-16 TEL 042-525-1121
 昭島市東町 3-13-15 TEL 042-545-0741	 武蔵村山市三ツ藤 3-8-1 TEL 042-560-5858	 立川市柴崎町 3-7-16 TEL 042-548-4111
 立川市高松町 2-26-2 TEL 042-522-3507	 立川市緑町 3173 TEL 042-528-1867(代)	 立川市錦町 1-12-1 TEL 042-521-1111
 昭島市福島町3-14-13 TEL 042-511-3369	 立川市錦町2-6-5 TEL 042-527-8771(代)	 立川市曙町 2-14-11 TEL 042-527-5455
 立川市泉町500-4 アリーナ立川立飛 TEL 042-512-8177	 立川市曙町2-36-2-10F TEL 042-526-3841	 立川市曙町 2-5-1 TEL 042-524-1111
 立川市曙町 2-7-19 MAビル2階 TEL 042-519-3421	 立川市曙町 2-16-6 TEL 042-512-8418	 立川市曙町 2-20-9-1603 TEL 042-528-1232

私たちの活動にご理解をいただき、ご賛同していただけるオフィシャルスポンサー(賛助会員)を募集しております。

お申し込み・お問い合わせは

#### 公益社団法人 立川青年会議所

事務局〒190-0012 東京都立川市曙町 2-38-5 立川ビジネスセンタービル 12 階  
開所時間：平日 10:00～17:00 土日祝日は閉所しています。

TEL : 042-527-1001 FAX : 042-527-6600  
E-mail : info@tachikawajc.or.jp  
https://www.tachikawajc.or.jp